８．岡谷市が行っている施策や事業などについて

（１）施策や事業などの満足度と重要度

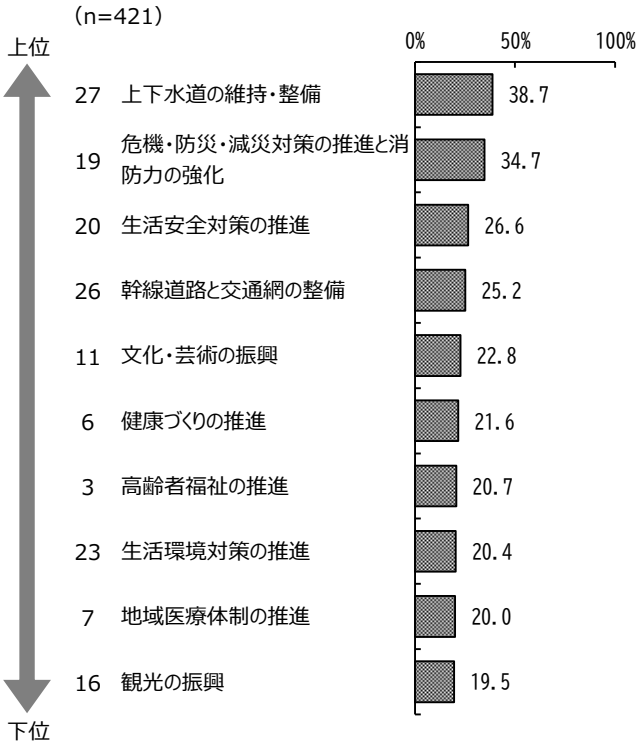
【問17】 岡谷市では、「第５次岡谷市総合計画（2019年度から2028年度）」に基づき、各事業を進めております。これまで様々な施策を計画的に実施しておりますが、次の施策について、あなたにとっての満足度と今後10年間の重要度について、お考えを教えてください。また、7及び25については、その理由を教えてください。
（施策ごとに、「①満足度」に○を１つ、「②今後10年間の重要度」に○を１つ）

≪①満足度≫

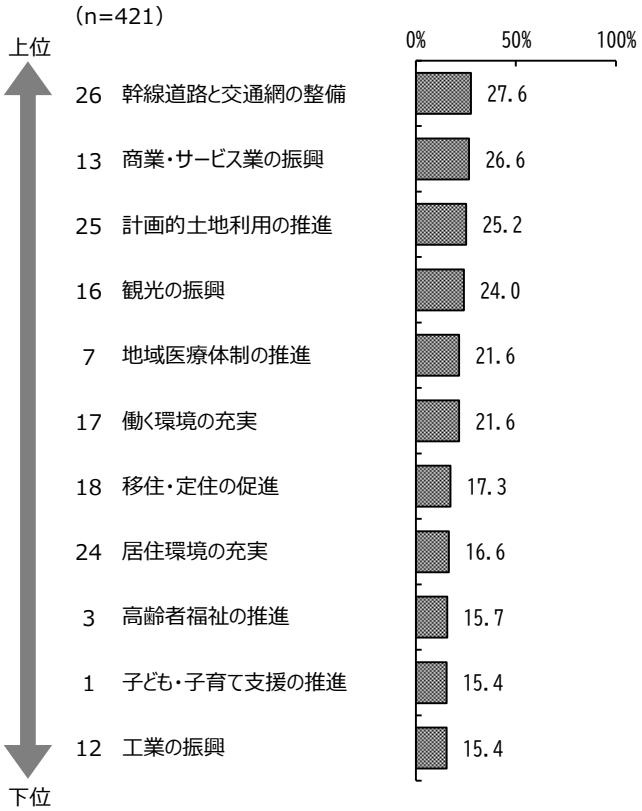
各施策の「満足している」と「やや満足している」を合わせた『満足している』が多い項目は、“27　上下水道の維持・整備”、“19　危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化”などとなっている。「やや不満である」と「不満である」を合わせた『不満である』が多い項目は、“26　幹線道路と交通網の整備”、“13　商業・サービスの振興”などとなっている。

■満足度の状況

『満足している』（「満足している」＋「やや満足している」）の状況
≪上位10項目≫



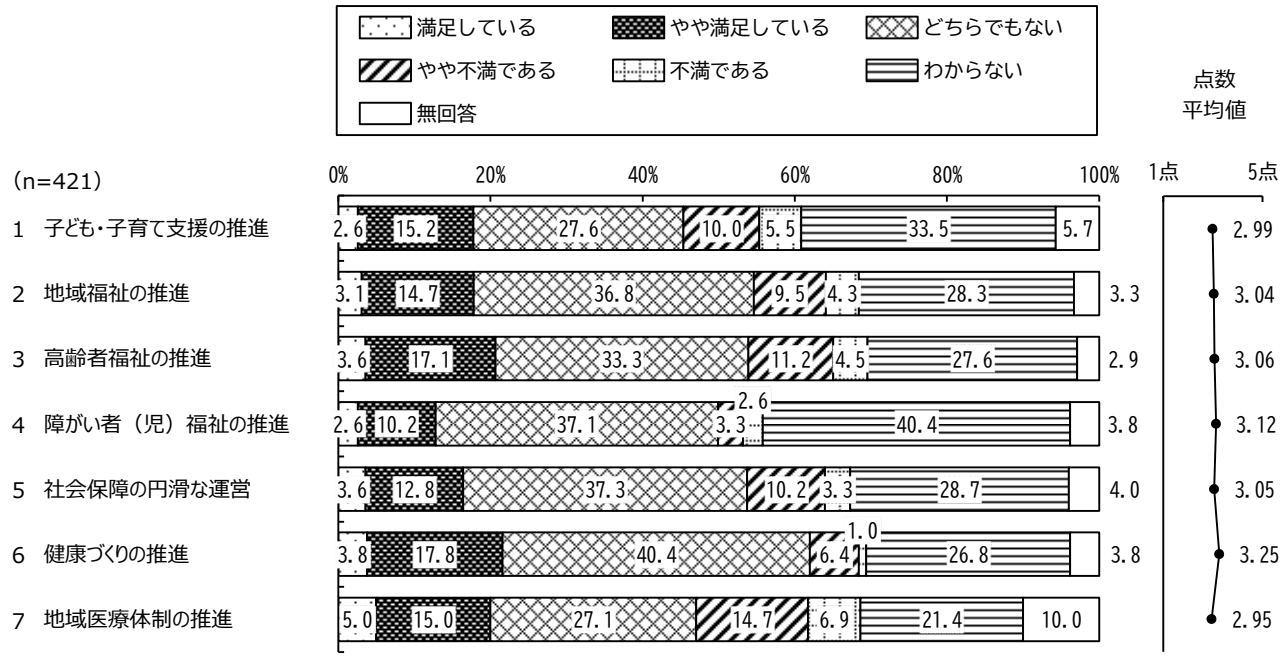
『不満である』（「やや不満である」＋「不満である」）の状況
≪上位10項目≫



※「１　子ども・子育て支援の推進」と「12　工業の振興」は同じ割合なので、11項目掲載

■健康福祉の満足度

分野ごとで満足度をみると、健康福祉では、“６　健康づくりの推進”で「満足している」が3.8%、「やや満足している」が17.8%、合わせた『満足している』が21.6%となっている。また、“７　地域医療体制の推進”で「やや不満である」が14.7%、「不満である」が6.9%、合わせた『不満である』が21.6%となっている。

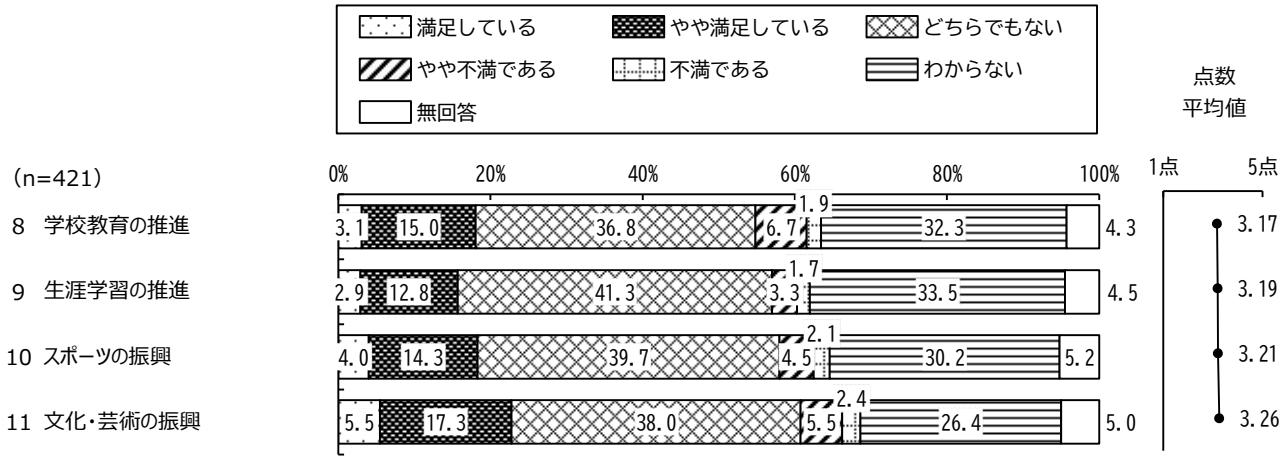


【点数平均値算出方法】

満足している（５点）、やや満足している（４点）、どちらでもない（３点）、やや不満である（２点）、不満である（１点）とし、平均値を算出。

■教育文化の満足度

教育文化では、“11　文化・芸術の振興”で「満足している」が5.5%、「やや満足している」が17.3%、合わせた『満足している』が22.8%となっている。

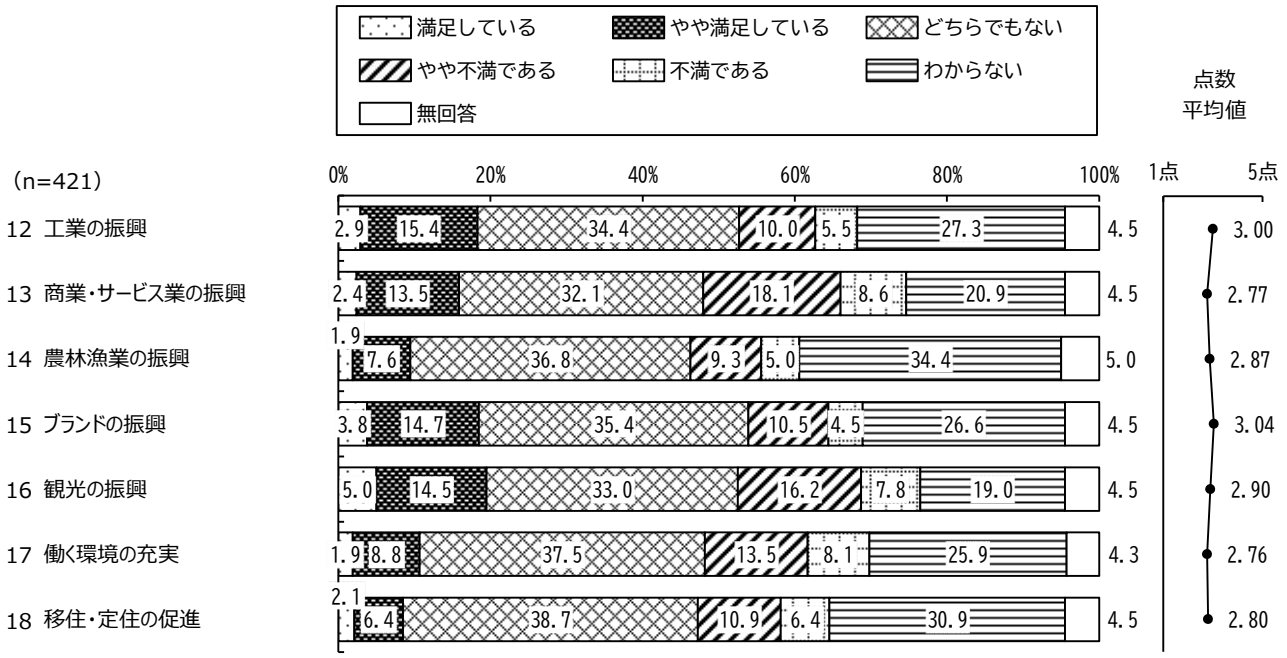


【点数平均値算出方法】

満足している（５点）、やや満足している（４点）、どちらでもない（３点）、やや不満である（２点）、不満である（１点）とし、平均値を算出。

■産業振興・移住定住の満足度

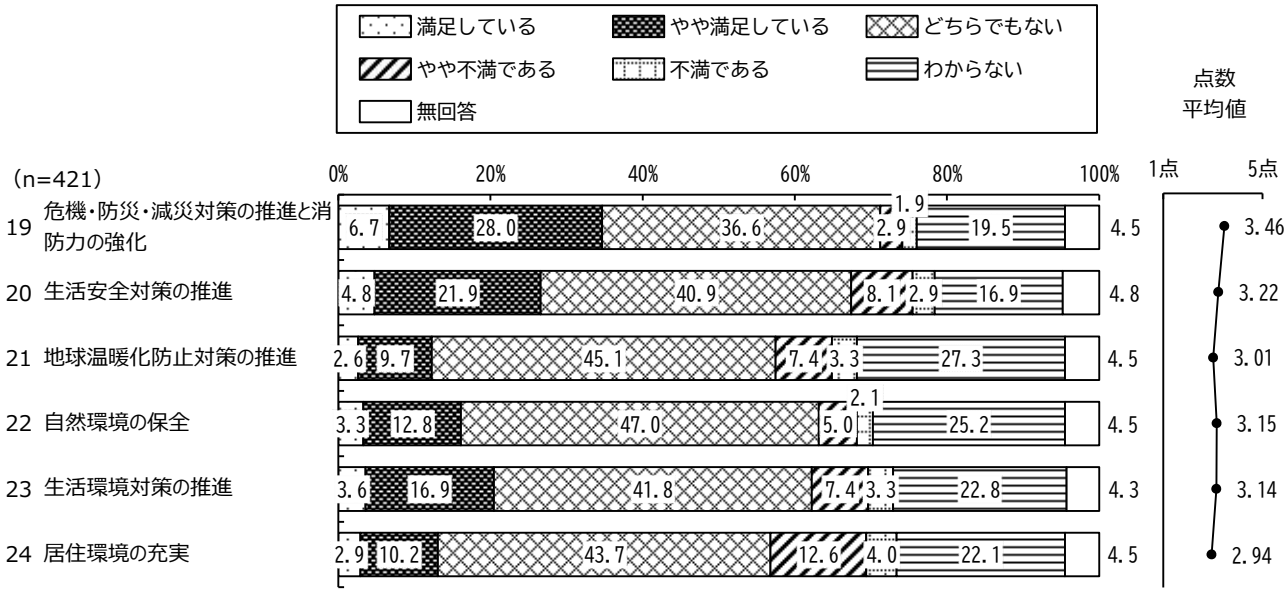
産業振興・移住定住では、“16　観光の振興”で「満足している」が5.0%、「やや満足している」が14.5%、合わせた『満足している』が19.5%となっている。また、“13　商業・サービスの振興”で「やや不満である」が18.1%、「不満である」が8.6%、合わせた『不満である』が26.7%となっている。



【点数平均値算出方法】
満足している（５点）、やや満足している（４点）、どちらでもない（３点）、やや不満である（２点）、不満である（１点）とし、平均値を算出。

■生活環境の満足度

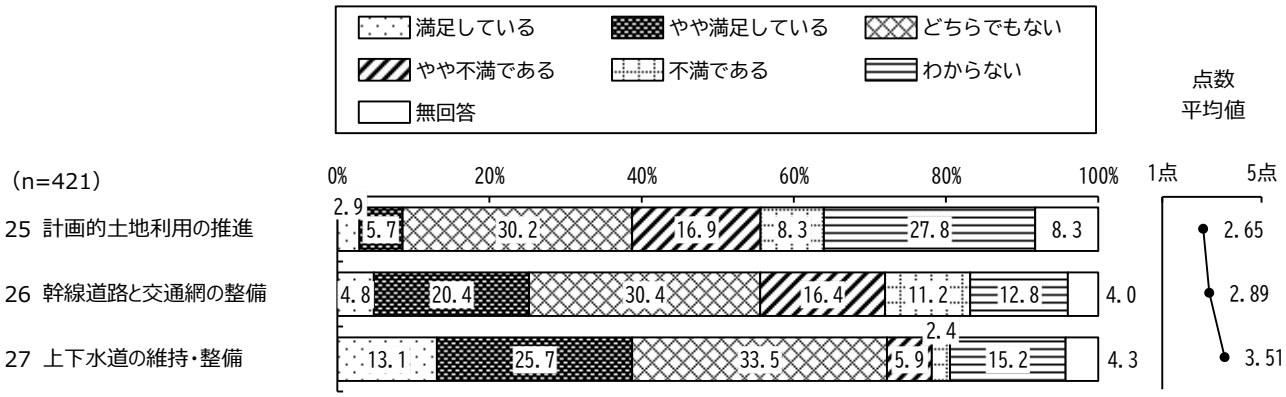
生活環境では、“19　危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化”で「満足している」が6.7%、「やや満足している」が28.0%、合わせた『満足している』が34.7%となっている。また、“24　居住環境の充実”で「やや不満である」が12.6%、「不満である」が4.0%、合わせた『不満である』が16.6%となっている。



【点数平均値算出方法】
満足している（５点）、やや満足している（４点）、どちらでもない（３点）、やや不満である（２点）、不満である（１点）とし、平均値を算出。

■都市整備の満足度

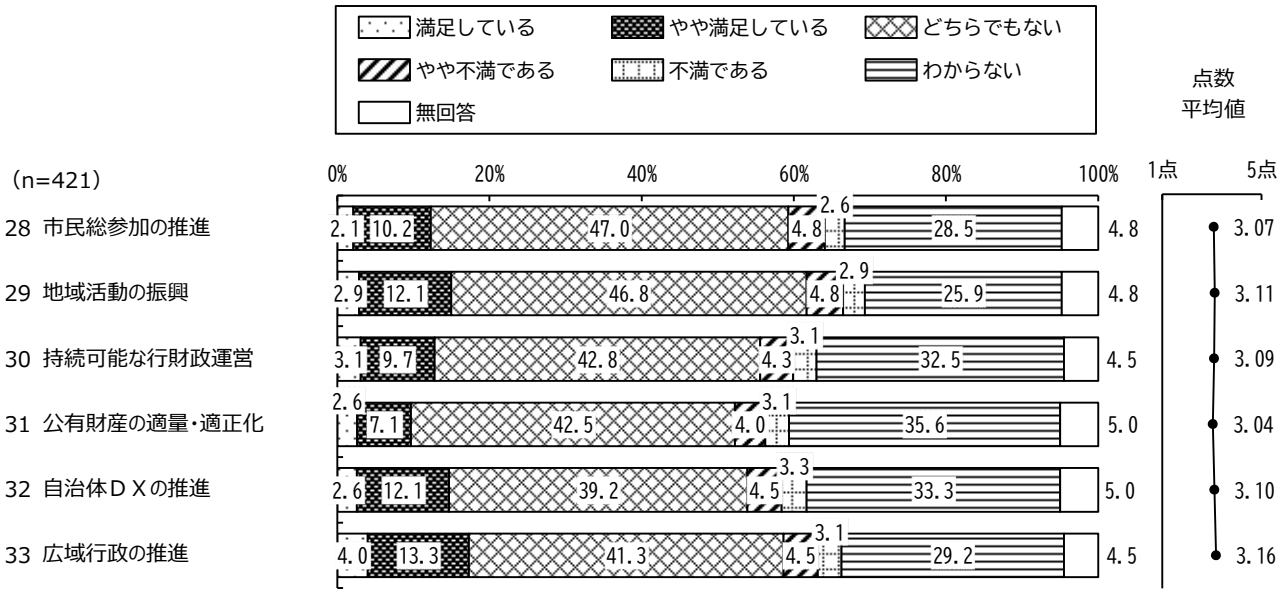
都市整備では、“27　上下水道の維持・整備”で「満足している」が13.1%、「やや満足している」が25.7%、合わせた『満足している』が38.8%となっている。また、“26　幹線道路と交通網の整備”で「やや不満である」が16.4%、「不満である」が11.2%、合わせた『不満である』が27.6%となっている。



【点数平均値算出方法】
満足している（５点）、やや満足している（４点）、どちらでもない（３点）、やや不満である（２点）、不満である（１点）とし、平均値を算出。

■行財政分野の満足度

行財政分野では、どの分野でも「どちらでもない」が４割前後となっている。



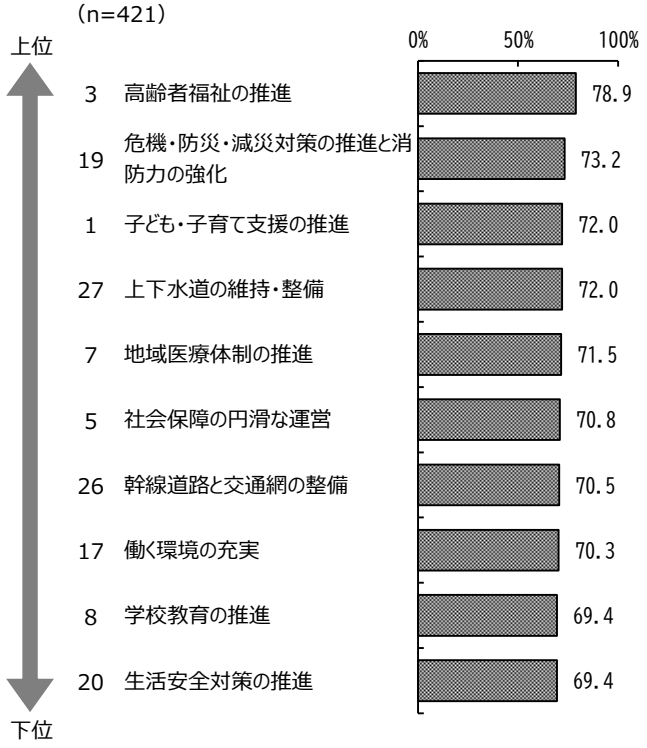
【点数平均値算出方法】
満足している（５点）、やや満足している（４点）、どちらでもない（３点）、やや不満である（２点）、不満である（１点）とし、平均値を算出。

≪②今後10年間の重要度≫

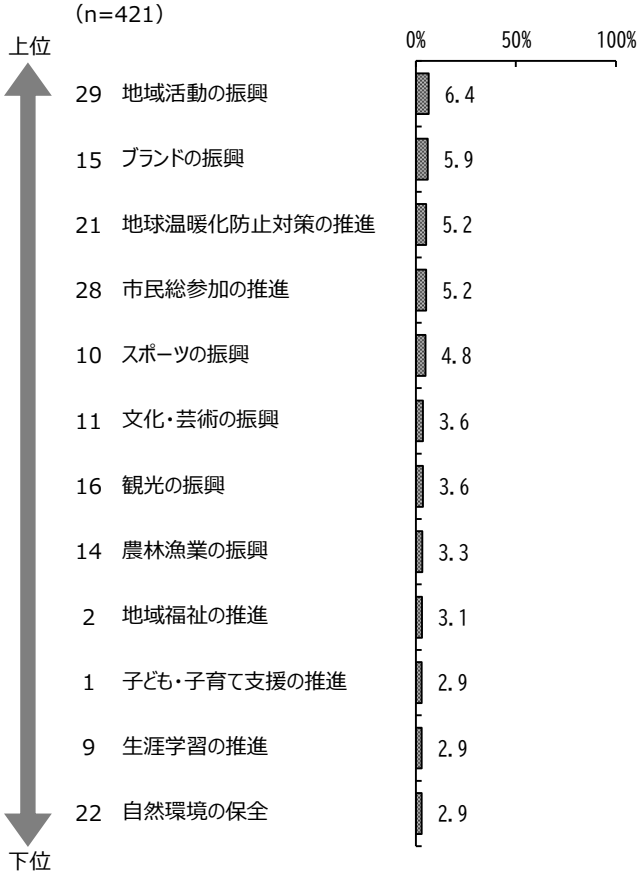
各施策の「重要である」と「少し重要である」を合わせた『重要である』が多い項目は、“３　高齢者福祉の推進”、“19　危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化”などとなっている。「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた『重要ではない』が多い項目は、“29　地域活動の振興”、“15　ブランドの振興”などとなっている。

■重要度の状況

『重要である』（「重要である」＋「少し重要である」）の状況
≪上位10項目≫



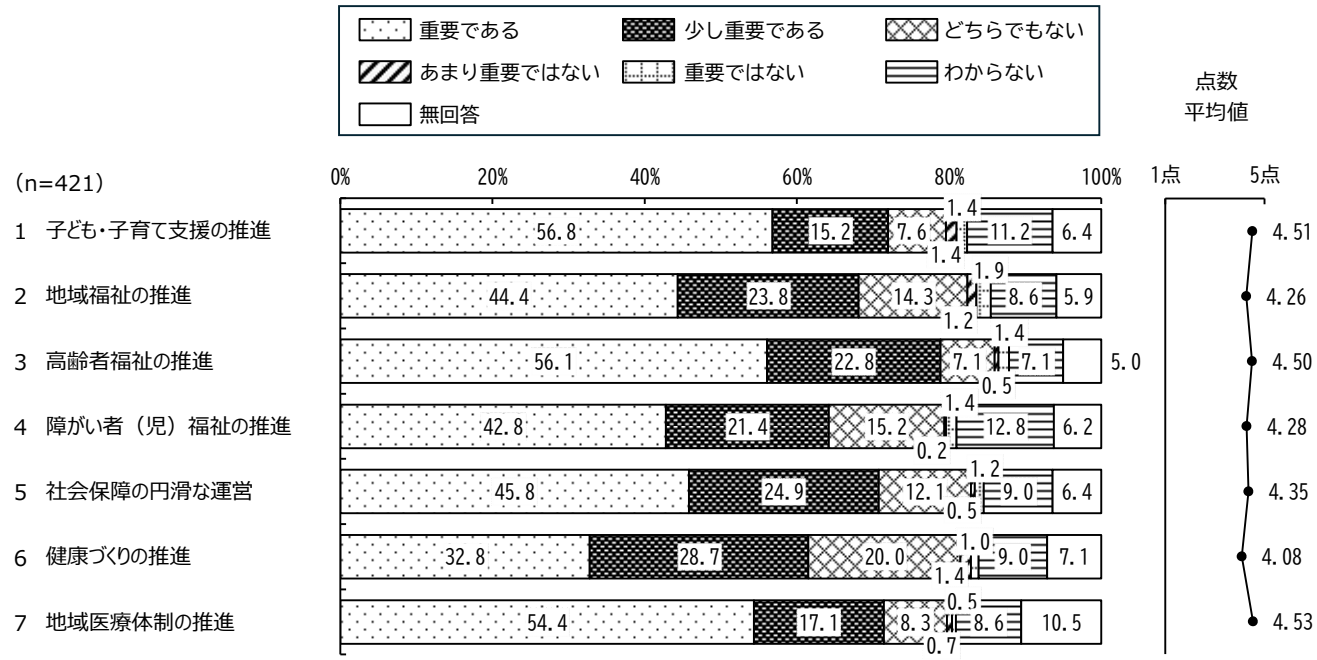
『重要ではない』（「あまり重要ではない」＋「重要ではない」）の状況　≪上位10項目≫



※「１　子ども・子育て支援の推進」・「９　生涯学習の推進」・「22 自然環境の保全」は同じ割合なので、12項目掲載

■健康福祉の重要度

分野ごとで重要度をみると、健康福祉では、“３　高齢者福祉の推進”で「重要である」が56.1%、「少し重要である」が22.8%、合わせた『重要である』が78.9%となっている。

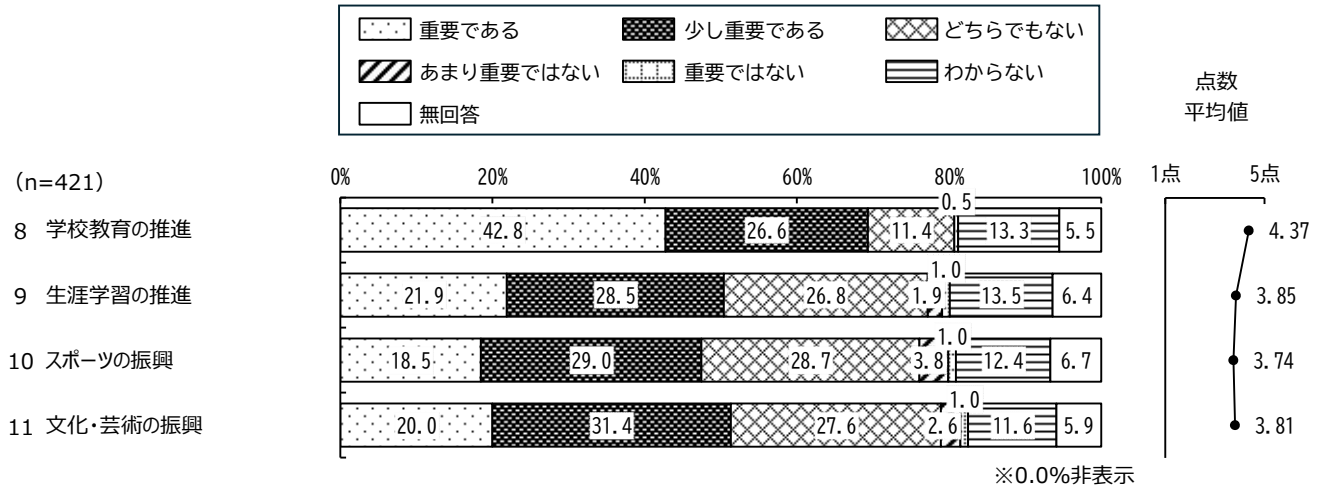


【点数平均値算出方法】

重要である（５点）、少し重要である（４点）、どちらでもない（３点）、あまり重要ではない（２点）、重要ではない（１点）とし、平均値を算出。

■教育文化の重要度

教育文化では、“８　学校教育の推進”で「重要である」が42.8%、「少し重要である」が26.6%、合わせた『重要である』が69.4%となっている。



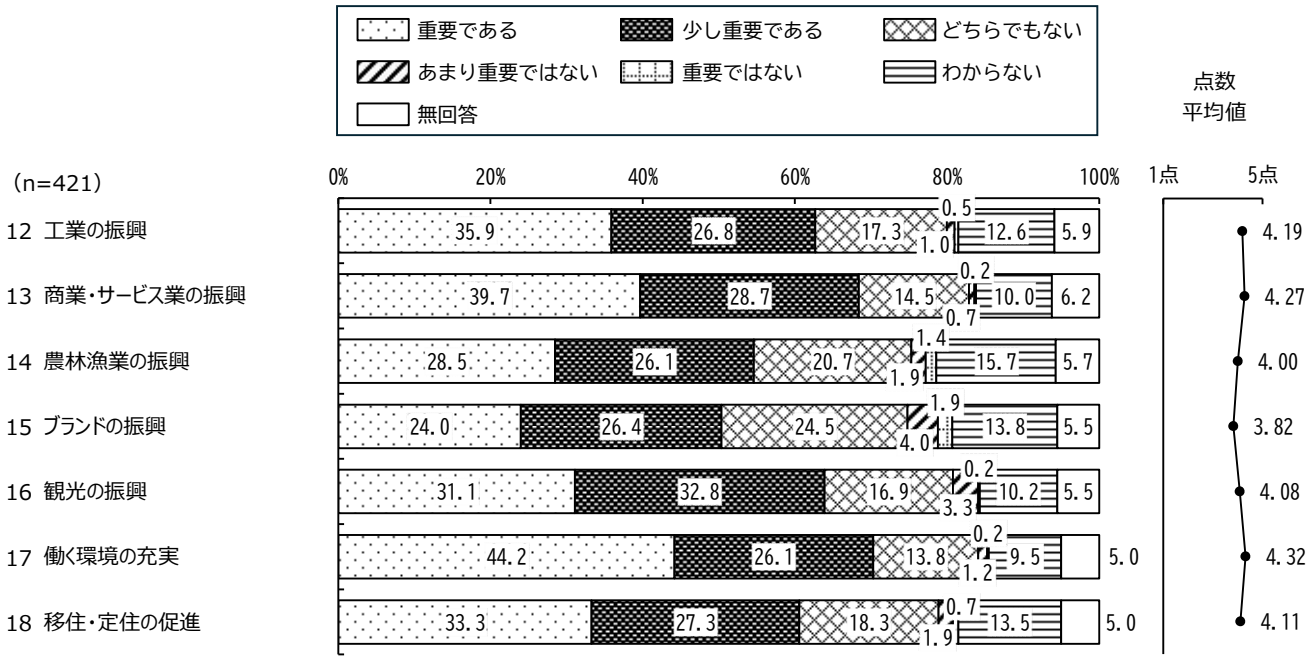
※0.0%非表示

【点数平均値算出方法】

重要である（５点）、少し重要である（４点）、どちらでもない（３点）、あまり重要ではない（２点）、重要ではない（１点）とし、平均値を算出。

■産業振興・移住定住の重要度

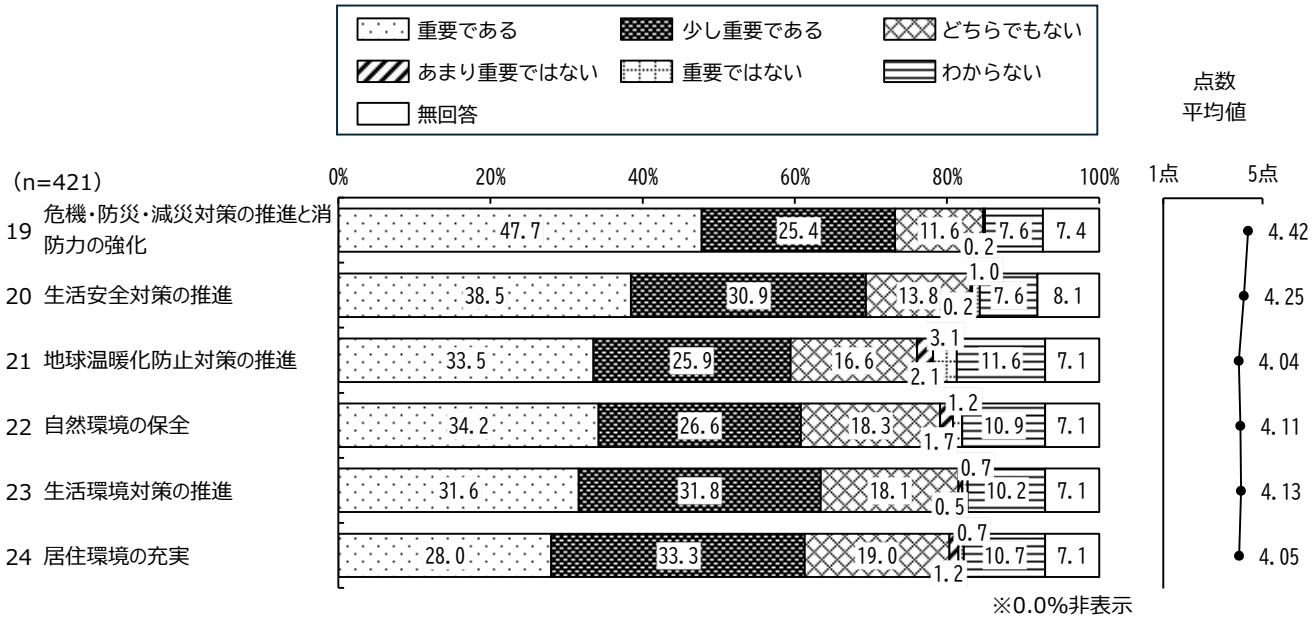
産業振興・移住定住では、“17　働く環境の充実”で「重要である」が44.2%、「少し重要である」が26.1%、合わせた『重要である』が70.3%となっている。



【点数平均値算出方法】
重要である（５点）、少し重要である（４点）、どちらでもない（３点）、あまり重要ではない（２点）、重要ではない（１点）とし、平均値を算出。

■生活環境の重要度

生活環境では、“19　危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化”で「重要である」が47.7%、「少し重要である」が25.4%、合わせた『重要である』が73.1%となっている。

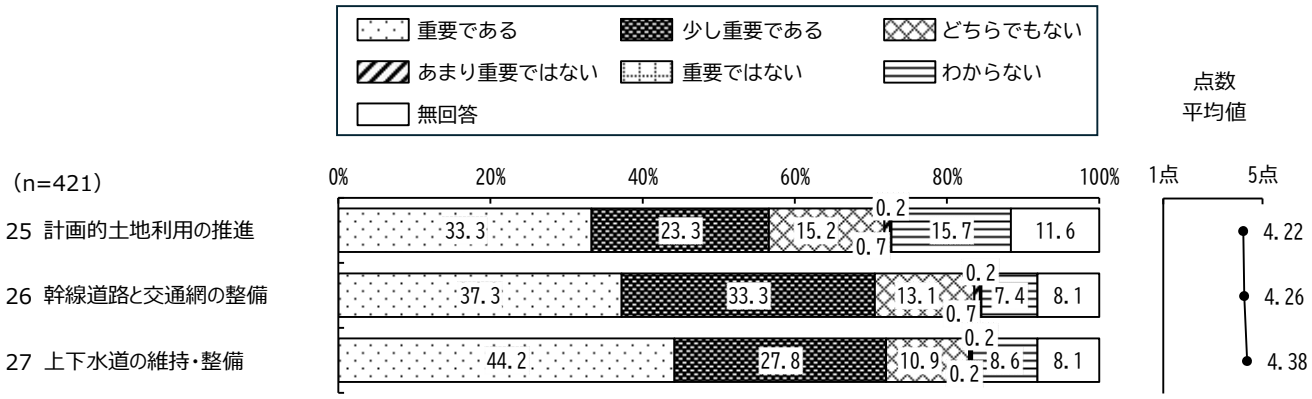


※0.0%非表示

【点数平均値算出方法】
重要である（５点）、少し重要である（４点）、どちらでもない（３点）、あまり重要ではない（２点）、重要ではない（１点）とし、平均値を算出。

■都市整備の重要度

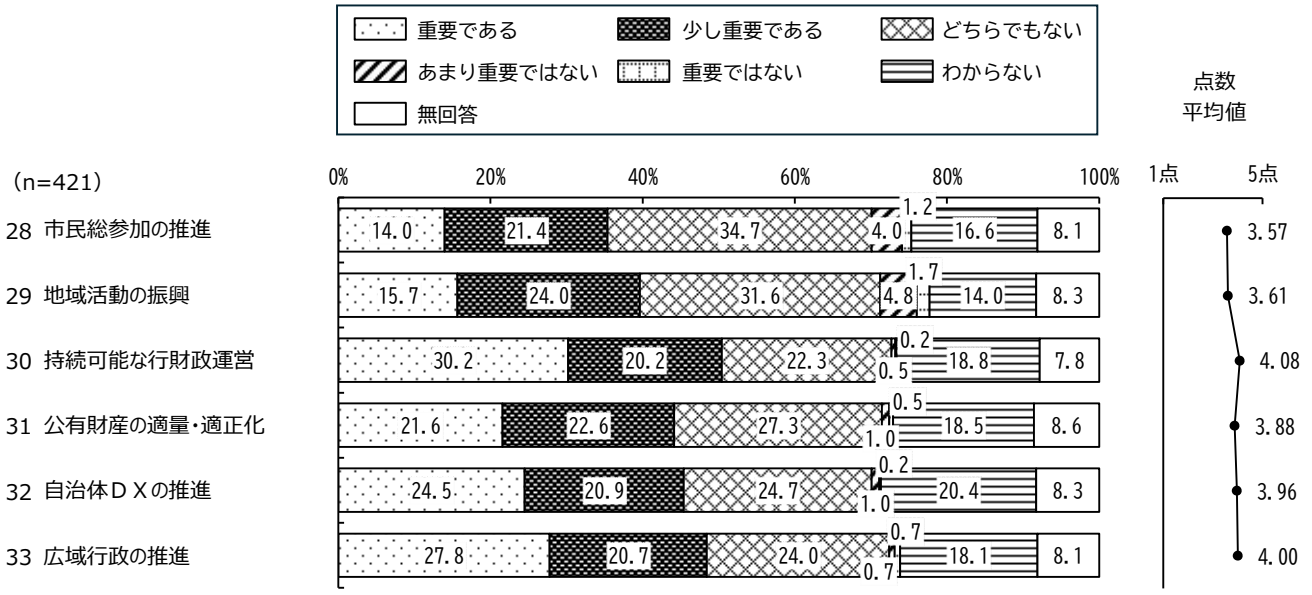
都市整備では、“27　上下水道の維持・整備”で「重要である」が44.2%、「少し重要である」が27.8%、合わせた『重要である』が72.0%となっている。



【点数平均値算出方法】
重要である（５点）、少し重要である（４点）、どちらでもない（３点）、あまり重要ではない（２点）、重要ではない（１点）とし、平均値を算出。

■行財政分野の重要度

行財政分野では、“30　持続可能な行財政運営”で「重要である」が30.2%、「少し重要である」が20.2%、合わせた『重要である』が50.4%となっている。



【点数平均値算出方法】
重要である（５点）、少し重要である（４点）、どちらでもない（３点）、あまり重要ではない（２点）、重要ではない（１点）とし、平均値を算出。

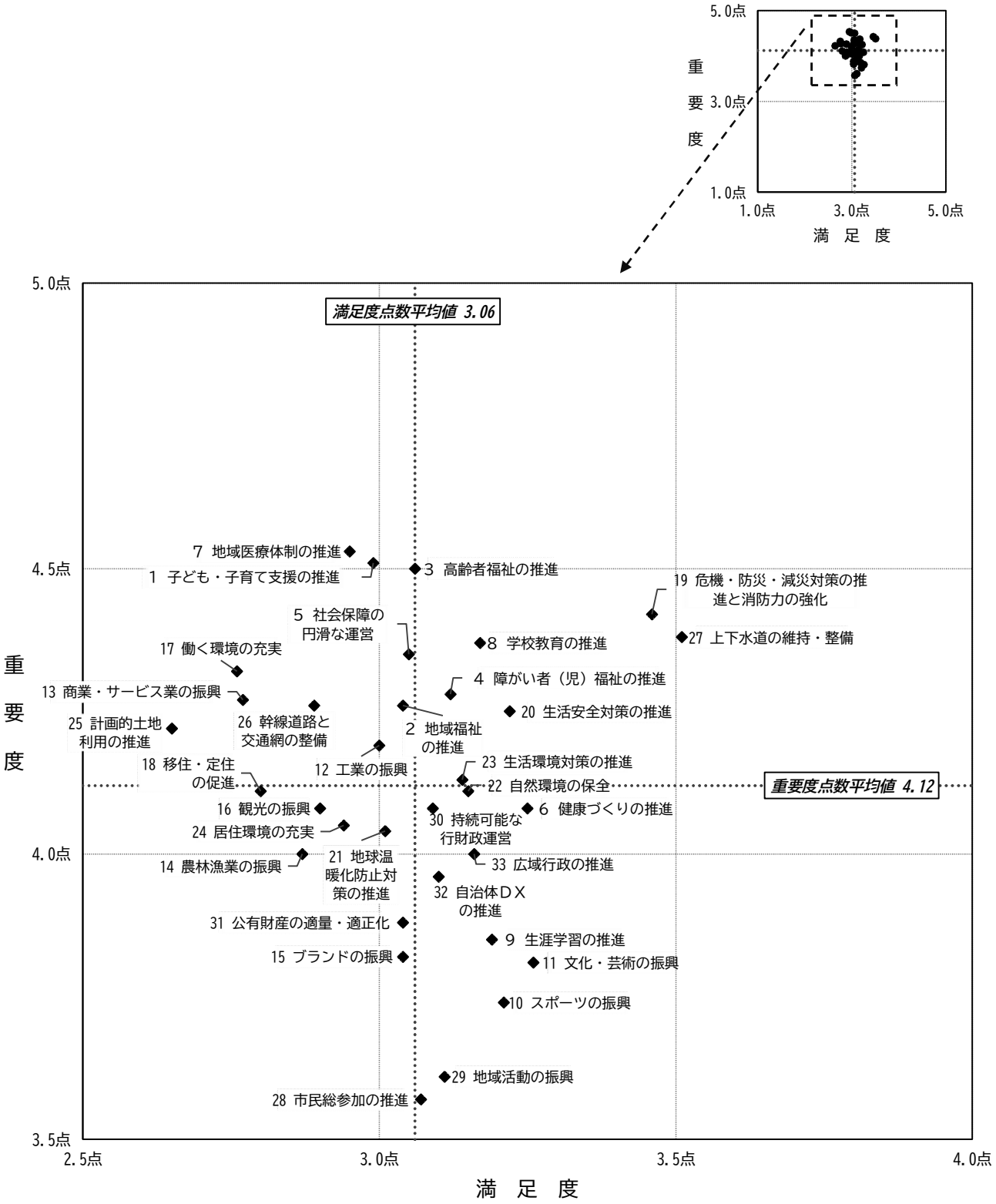
≪満足度と重要度の関係≫

満足度と重要度の関係を図にした。

図の左上には不満であるが重要な項目が位置し、右上には満足であり重要な項目が位置している。

満足度が低く、重要度が高いものは「７　地域医療体制の推進」、「１　子ども・子育て支援の推進」、「３　高齢者福祉の推進」などがある。

満足度が高く、重要度が高いものは「19　危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化」、「27　上下水道の維持・整備」などがある。



（２）市政について知りたい情報

【問18】 市政について知りたい情報はなんですか。（○は１つ）

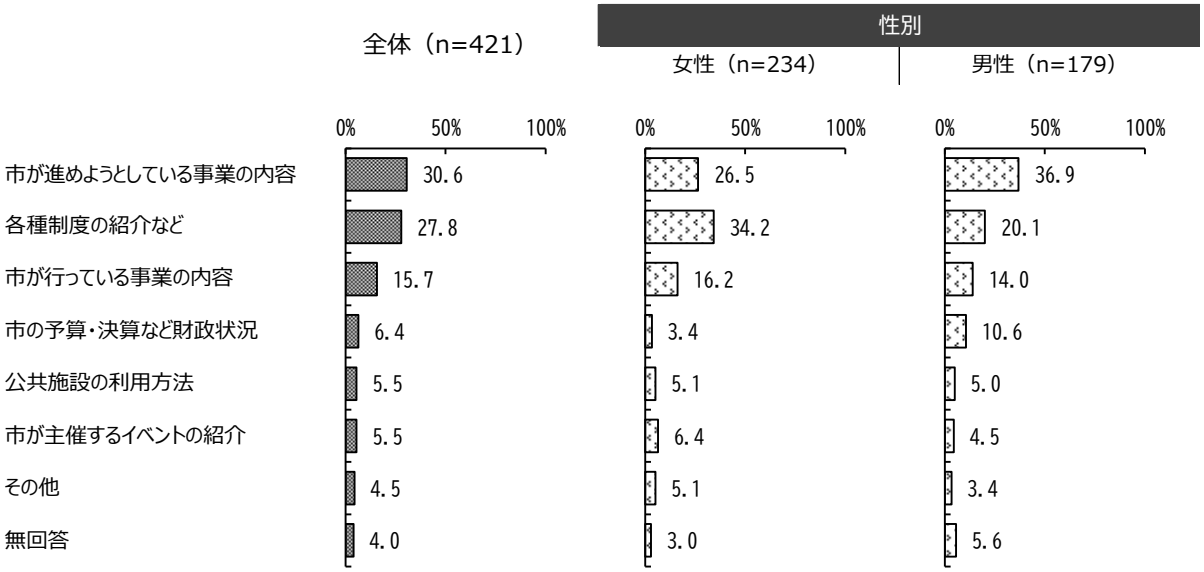
市政について知りたい情報は、「市が進めようとしている事業の内容」が30.6%と最も多く、次いで「各種制度の紹介など」が27.8%、「市が行っている事業の内容」が15.7%などとなっている。

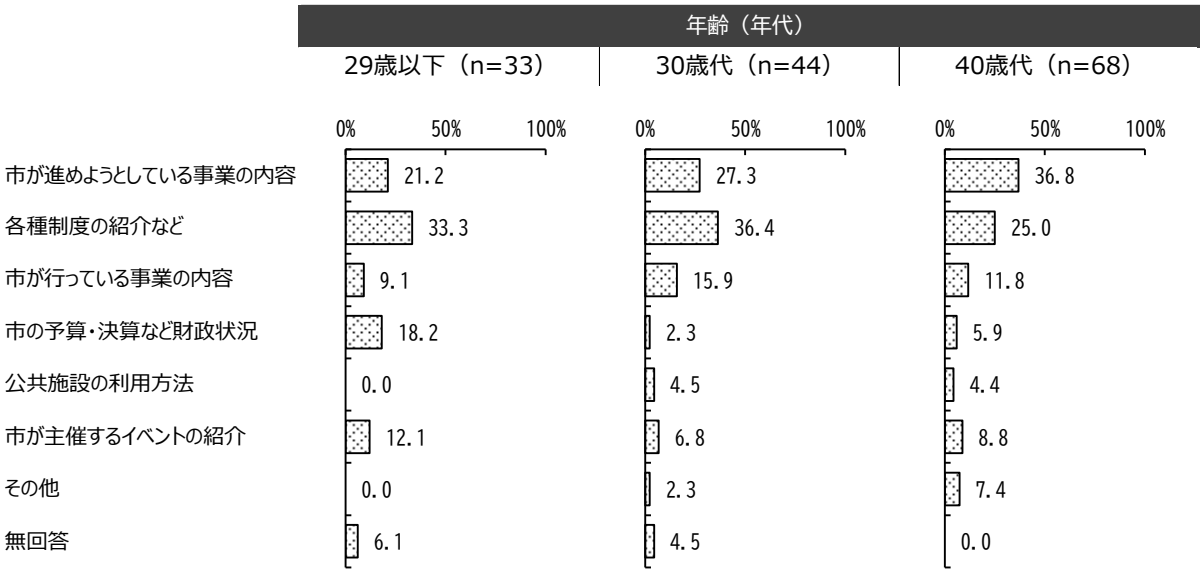
性別でみると、「各種制度の紹介など」（女性34.2%、男性20.1%）、「市が進めようとしている事業の内容」（女性26.5%、男性36.9%）などで差がみられる。

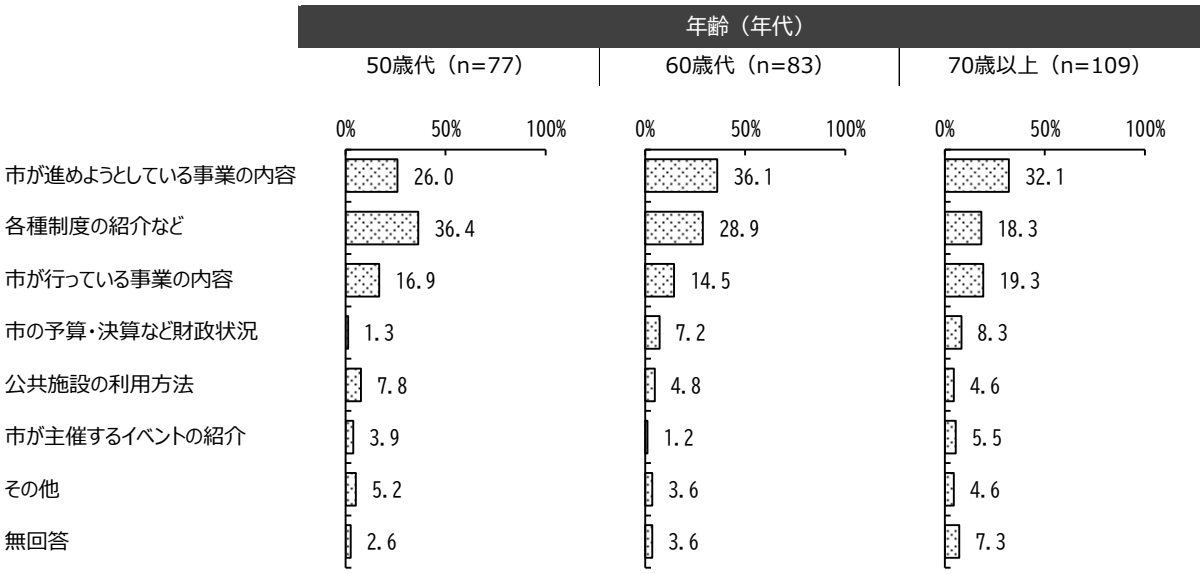
年齢別でみると、29歳以下、30歳代、50歳代では「各種制度の紹介など」、40歳代、60歳代、70歳以上では「市が進めようとしている事業の内容」が最も多くなっている。

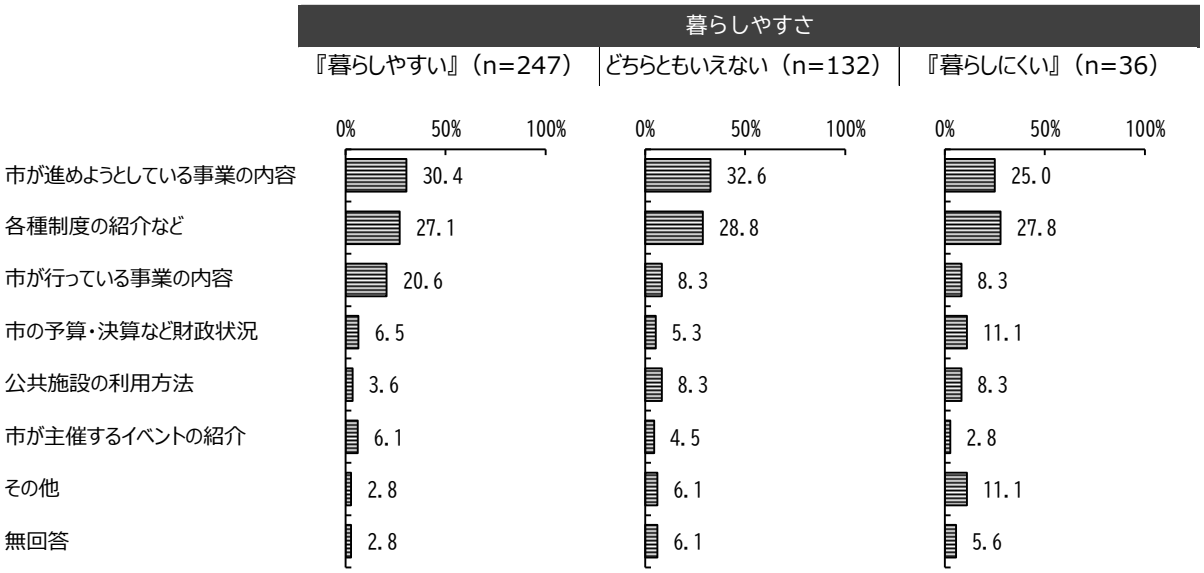
暮らしやすさ別でみると、『暮らしやすい』では「市が進めようとしている事業の内容」、『暮らしにくい』では「各種制度の紹介など」が最も多くなっている。

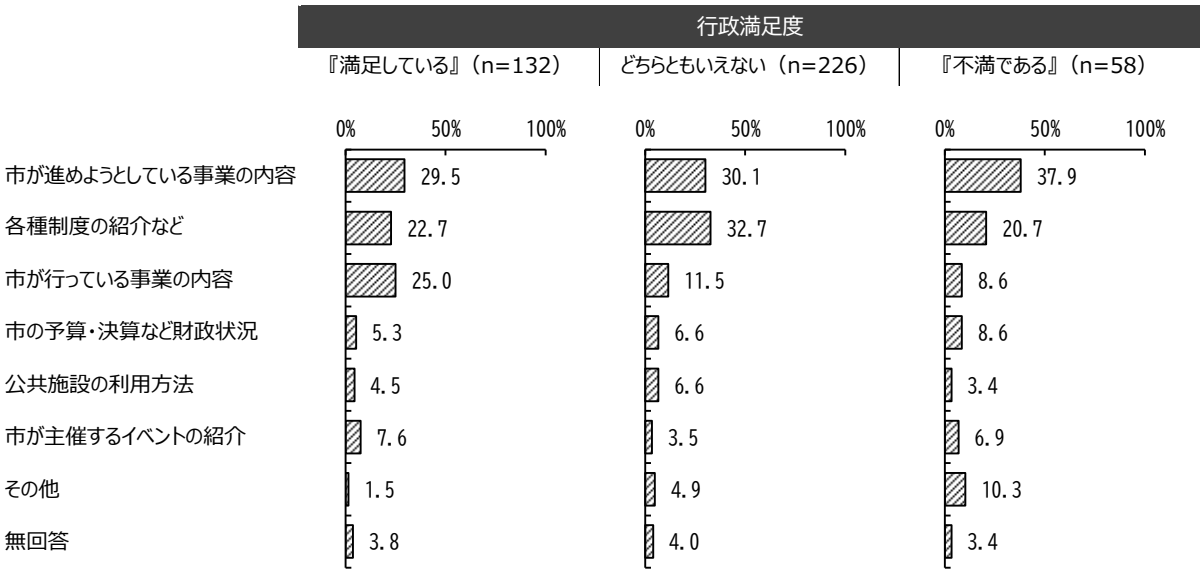
行政満足度別でみると、『満足している』では「市が進めようとしている事業の内容」、『不満である』では「市が進めようとしている事業の内容」が最も多くなっている。




年齢（年代）
29歳以下（n=33）
30歳代（n=44）
40歳代（n=68）
0%
50%
100%
市が進めようとしている事業の内容
21.2
27.3
36.8
各種制度の紹介など
33.3
36.4
25.0
市が行っている事業の内容
9.1
15.9
11.8
市の予算・決算など財政状況
18.2
2.3
5.9
公共施設の利用方法
0.0
4.5
4.4
市が主催するイベントの紹介
12.1
6.8
8.8
その他
0.0
2.3
7.4
無回答
6.1
4.5
0.0


年齢（年代）
50歳代（n=77）
60歳代（n=83）
70歳以上（n=109）
0%
50%
100%
市が進めようとしている事業の内容
26.0
36.1
32.1
各種制度の紹介など
36.4
28.9
18.3
市が行っている事業の内容
16.9
14.5
19.3
市の予算・決算など財政状況
1.3
7.2
8.3
公共施設の利用方法
7.8
4.8
4.6
市が主催するイベントの紹介
3.9
1.2
5.5
その他
5.2
3.6
4.6
無回答
2.6
3.6
7.3


暮らしやすさ
『暮らしやすい』（n=247）
どちらともいえない（n=132）
『暮らしにくい』（n=36）
0%
50%
100%
市が進めようとしている事業の内容
各種制度の紹介など
市が行っている事業の内容
市の予算・決算など財政状況
公共施設の利用方法
市が主催するイベントの紹介
その他
無回答
30.4
27.1
20.6
6.5
3.6
6.1
2.8
2.8
32.6
28.8
8.3
5.3
8.3
4.5
6.1
6.1
25.0
27.8
8.3
11.1
8.3
2.8
11.1
5.6


行政満足度
『満足している』（n=132）
どちらともいえない（n=226）
『不満である』（n=58）
0%
50%
100%
市が進めようとしている事業の内容
各種制度の紹介など
市が行っている事業の内容
市の予算・決算など財政状況
公共施設の利用方法
市が主催するイベントの紹介
その他
無回答
29.5
22.7
25.0
5.3
4.5
7.6
1.5
3.8
30.1
32.7
11.5
6.6
6.6
3.5
4.9
4.0
37.9
20.7
8.6
8.6
3.4
6.9
10.3
3.4

（３）市からの情報の入手方法

【問19】 岡谷市からの情報はどのような方法で受け取っていますか。（あてはまるものすべてに○）

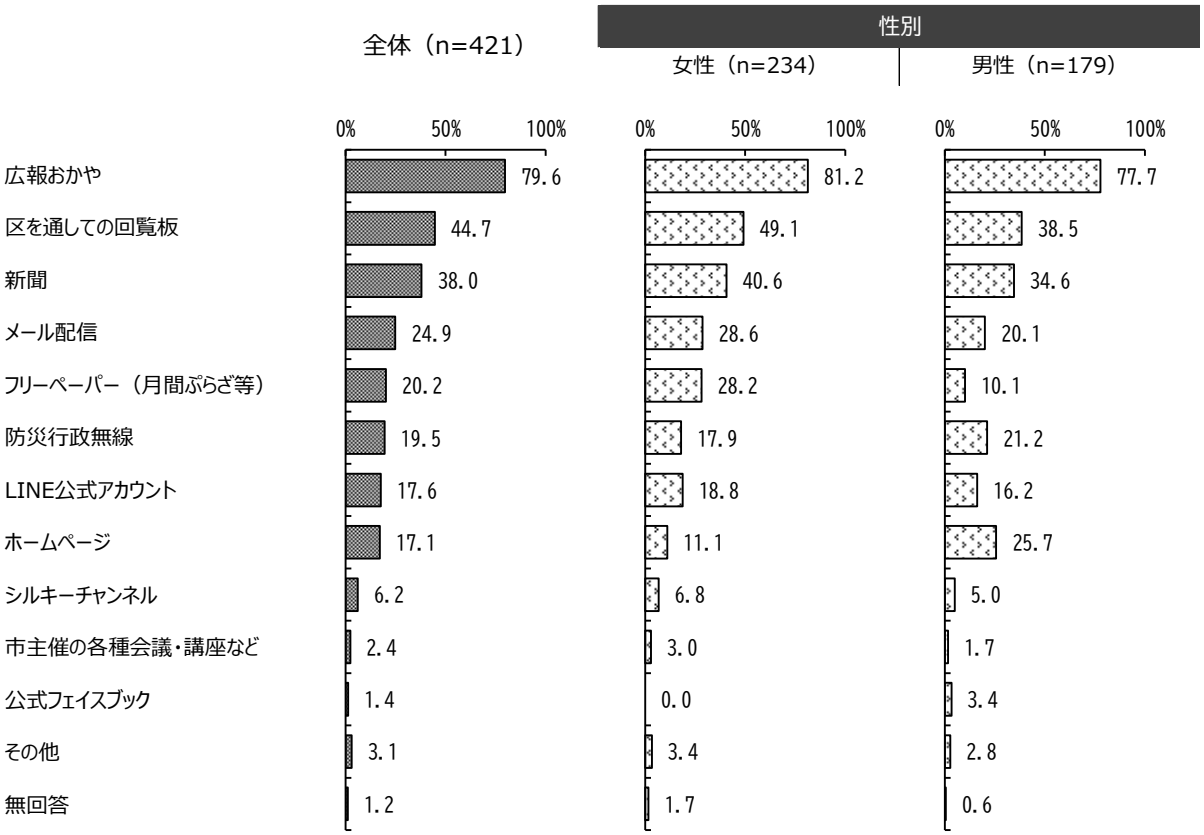
市からの情報の入手方法は、「広報おかや」が79.6％と最も多く、次いで「区を通しての回覧板」が44.7％、「新聞」が38.0％、「メール配信」が24.9％などとなっている。

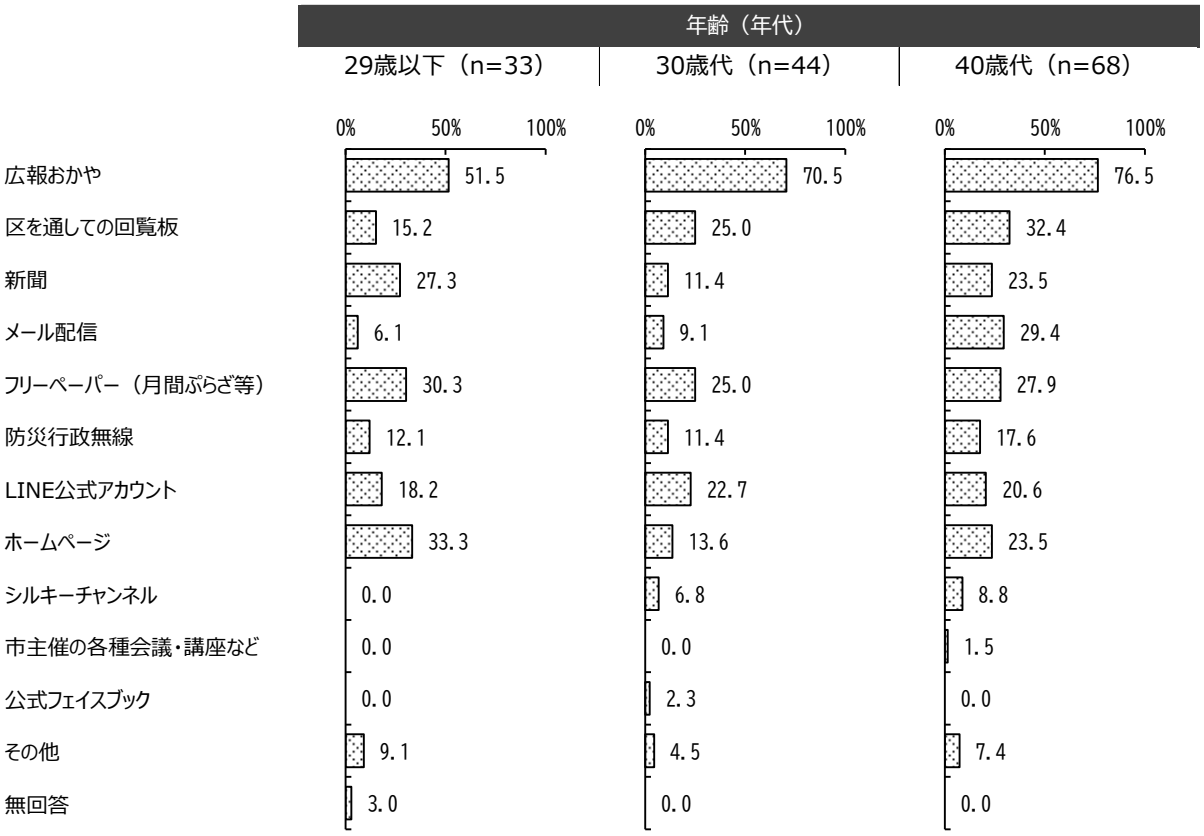
性別でみると、「フリーペーパー（月間ぷらざ等）」（女性28.2％、男性10.1％）、「ホームページ」（女性11.1％、男性25.7％）、「区を通しての回覧板」（女性49.1％、男性38.5％）などで差がみられる。

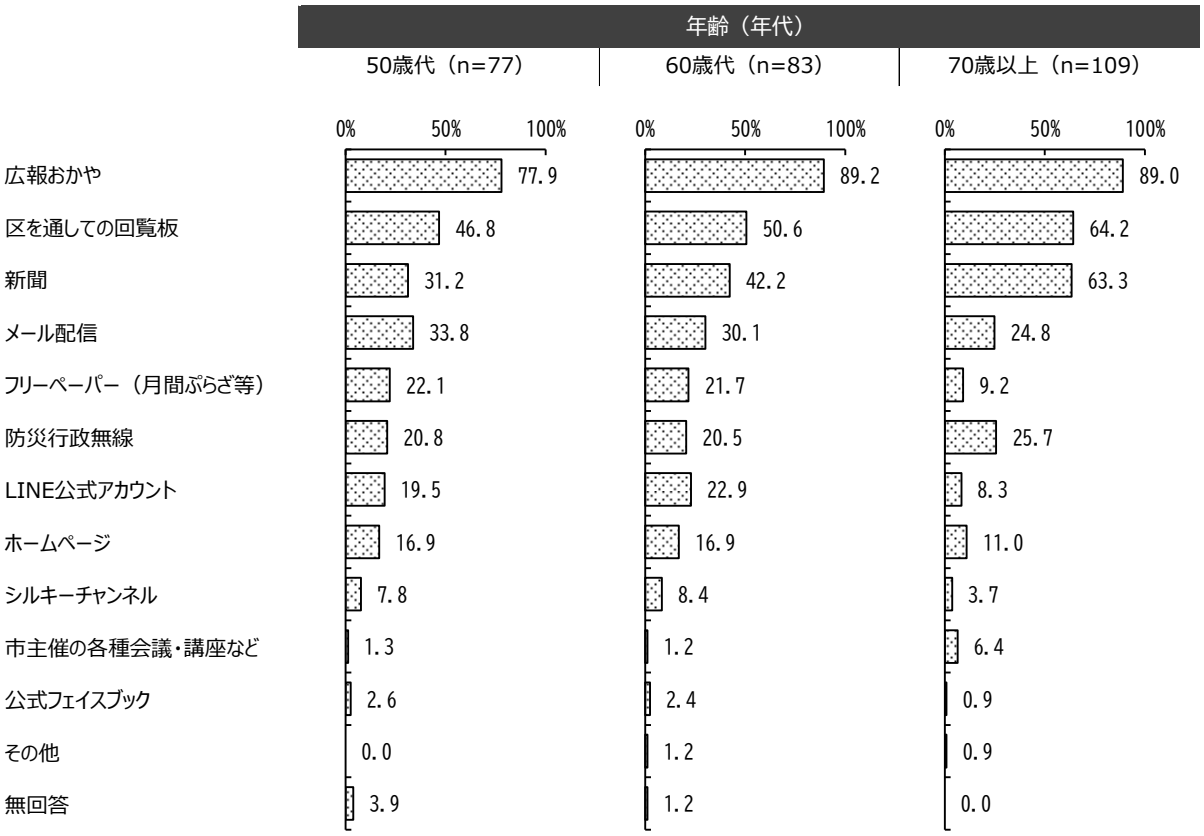
年齢別でみると、年齢（年代）が上がるにつれて「区を通しての回覧板」の割合が多くなっている。

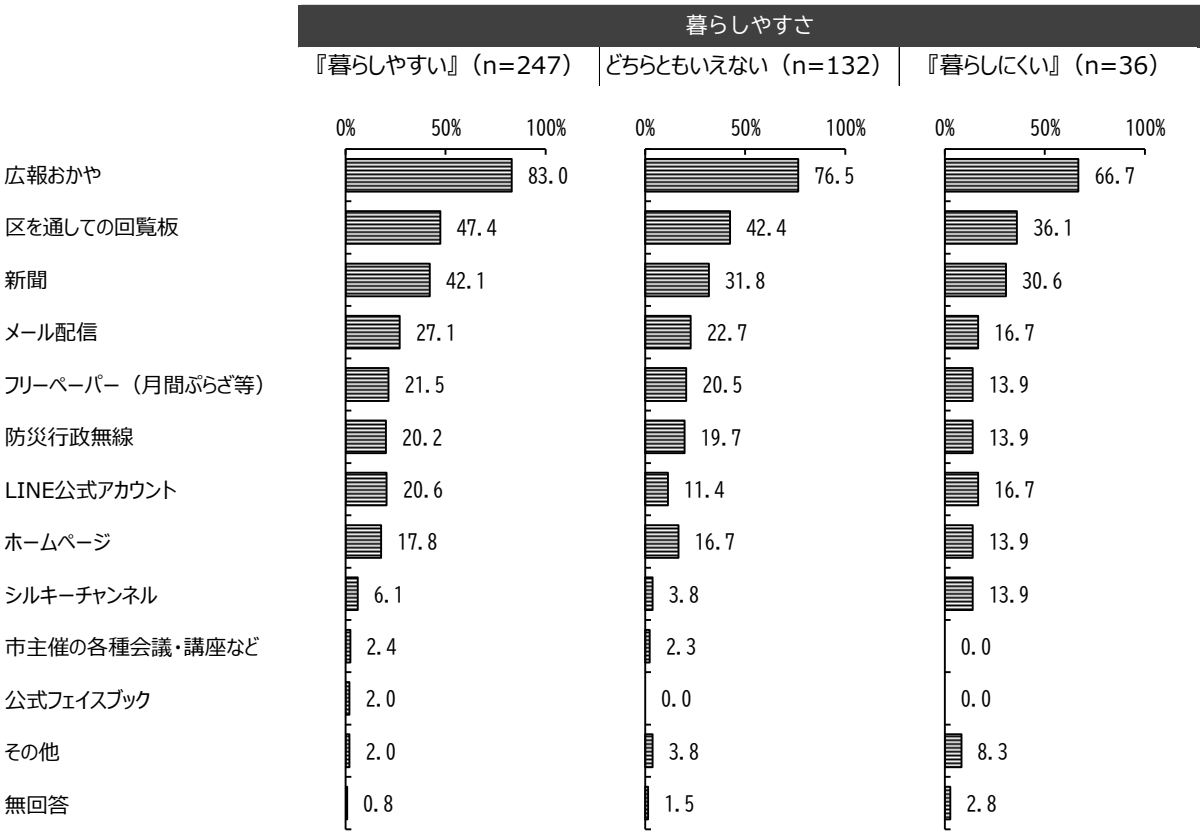
暮らしやすさ別でみると、「広報おかや」が『暮らしやすい』で83.0％、「どちらともいえない」で76.5％、『暮らしにくい』で66.7％となっている。

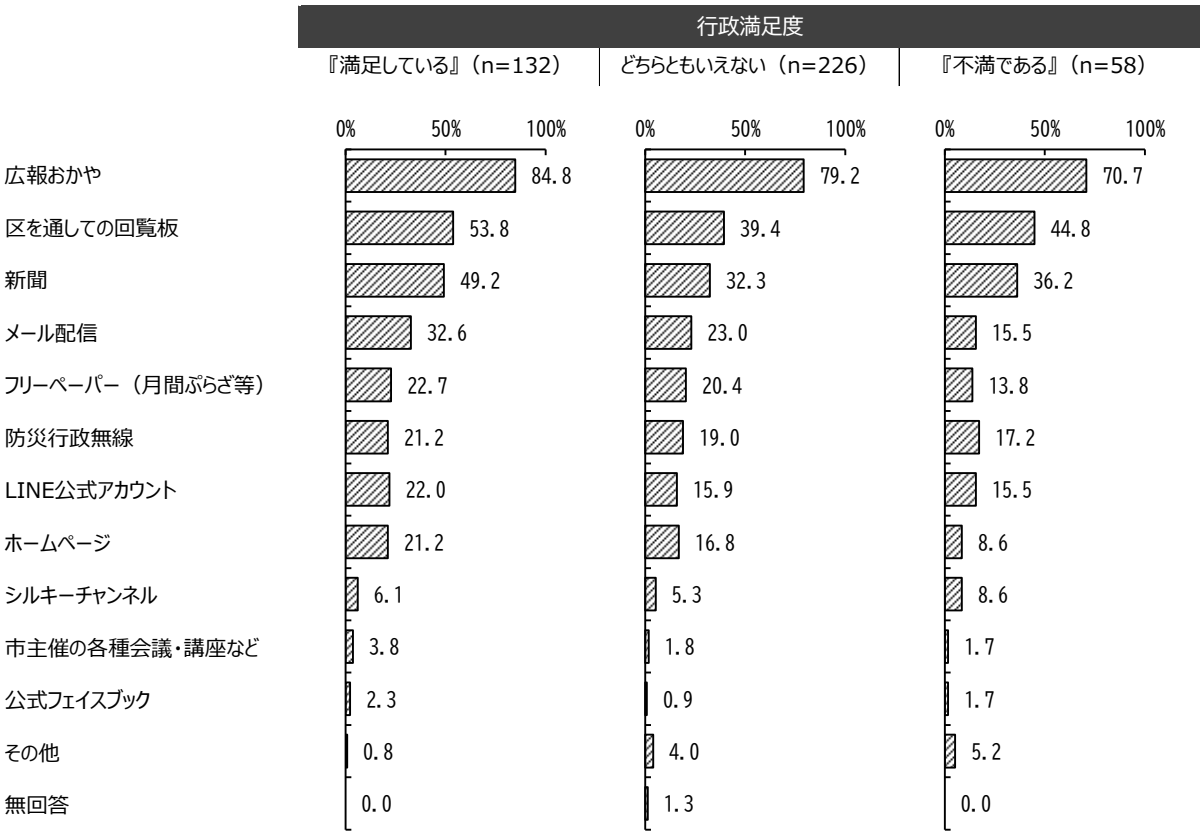
行政満足度別でみると、「広報おかや」が『満足している』で84.8％、「どちらともいえない」で79.2％、『不満である』で70.7％となっている。




年齢（年代）
29歳以下（n=33）
30歳代（n=44）
40歳代（n=68）
0%
50%
100%
広報おかや 51.5 70.5 76.5
区を通しての回覧板 15.2 25.0 32.4
新聞 27.3 11.4 23.5
メール配信 6.1 9.1 29.4
フリーペーパー（月間ぷらざ等） 30.3 25.0 27.9
防災行政無線 12.1 11.4 17.6
LINE公式アカウント 18.2 22.7 20.6
ホームページ 33.3 13.6 23.5
シルキーチャンネル 0.0 6.8 8.8
市主催の各種会議・講座など 0.0 0.0 1.5
公式フェイスブック 0.0 2.3 0.0
その他 9.1 4.5 7.4
無回答 3.0 0.0 0.0


年齢（年代）
50歳代（n=77）
60歳代（n=83）
70歳以上（n=109）
0%
50%
100%
広報おかや 77.9 89.2 89.0
区を通しての回覧板 46.8 50.6 64.2
新聞 31.2 42.2 63.3
メール配信 33.8 30.1 24.8
フリーペーパー（月間ぷらざ等） 22.1 21.7 9.2
防災行政無線 20.8 20.5 25.7
LINE公式アカウント 19.5 22.9 8.3
ホームページ 16.9 16.9 11.0
シルキーチャンネル 7.8 8.4 3.7
市主催の各種会議・講座など 1.3 1.2 6.4
公式フェイスブック 2.6 2.4 0.9
その他 0.0 1.2 0.9
無回答 3.9 1.2 0.0


暮らしやすさ
『暮らしやすい』（n=247）
どちらともいえない（n=132）
『暮らしにくい』（n=36）
0%
50%
100%
広報おかや 83.0 76.5 66.7
区を通しての回覧板 47.4 42.4 36.1
新聞 42.1 31.8 30.6
メール配信 27.1 22.7 16.7
フリーペーパー（月間ぷらざ等） 21.5 20.5 13.9
防災行政無線 20.2 19.7 13.9
LINE公式アカウント 20.6 11.4 16.7
ホームページ 17.8 16.7 13.9
シルキーチャンネル 6.1 3.8 13.9
市主催の各種会議・講座など 2.4 2.3 0.0
公式フェイスブック 2.0 0.0 0.0
その他 2.0 3.8 8.3
無回答 0.8 1.5 2.8


行政満足度
『満足している』（n=132）
どちらともいえない（n=226）
『不満である』（n=58）
0%
50%
100%
広報おかや 84.8 79.2 70.7
区を通しての回覧板 53.8 39.4 44.8
新聞 49.2 32.3 36.2
メール配信 32.6 23.0 15.5
フリーペーパー（月間ぷらざ等） 22.7 20.4 13.8
防災行政無線 21.2 19.0 17.2
LINE公式アカウント 22.0 15.9 15.5
ホームページ 21.2 16.8 8.6
シルキーチャンネル 6.1 5.3 8.6
市主催の各種会議・講座など 3.8 1.8 1.7
公式フェイスブック 2.3 0.9 1.7
その他 0.8 4.0 5.2
無回答 0.0 1.3 0.0

（４）岡谷市の行政施策全般の満足度

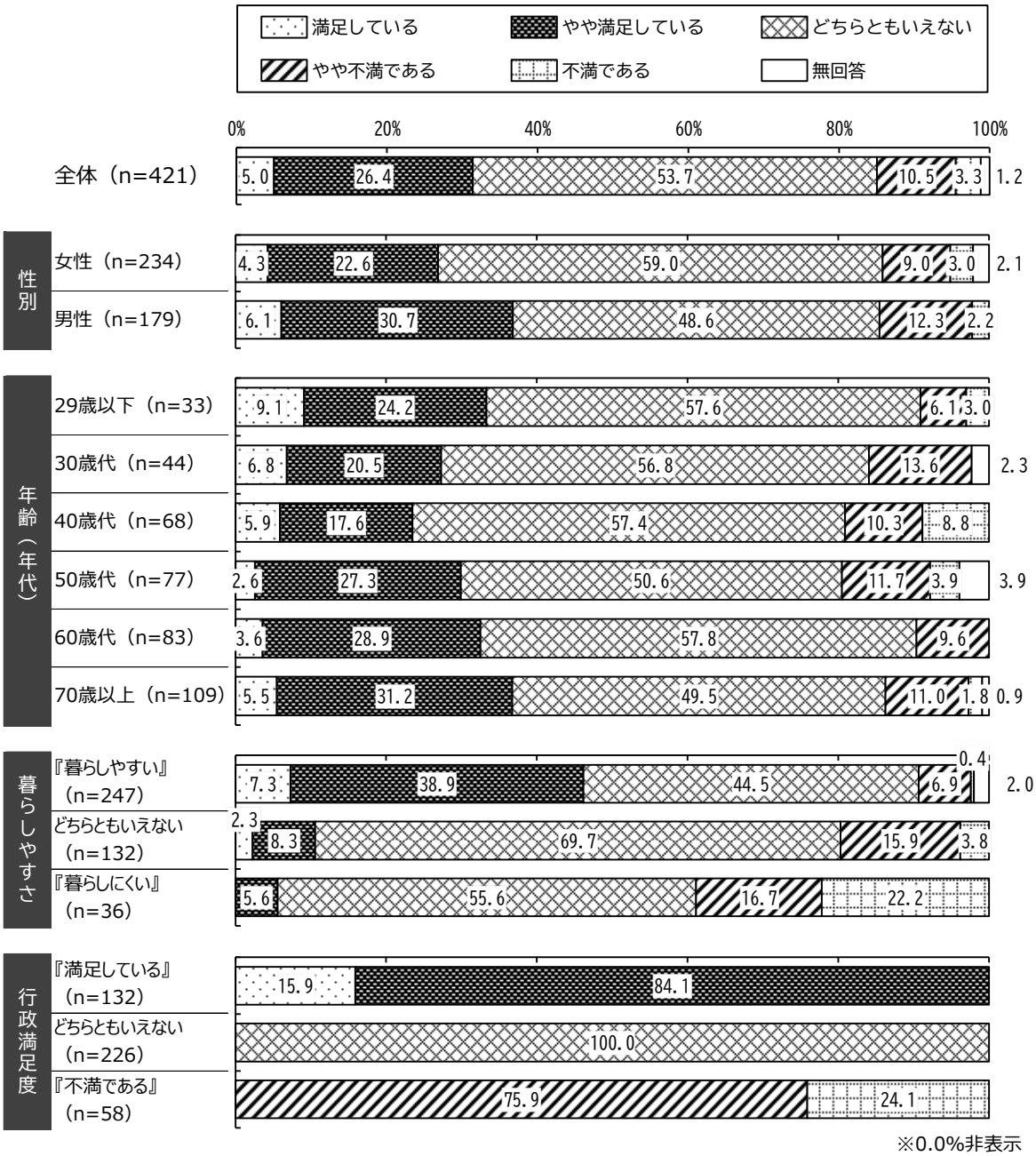
【問20】 岡谷市の行政施策全般について、どの程度満足していますか。（○は１つ）

岡谷市の行政施策全般の満足度は、「満足している」が5.0%、「やや満足している」が26.4%、「どちらともいえない」が53.7%、「やや不満である」が10.5%、「不満である」が3.3%となっている。「満足している」と「やや満足している」を合わせた『満足している』が31.4%、「やや不満である」と「不満である」を合わせた『不満である』が13.8%となっている。

性別でみると、『満足している』が女性は26.9%、男性は36.8%となっている。

年齢別でみると、29歳以下、60歳代、70歳以上で『満足している』が３割以上となっている。

暮らしやすさ別でみると、『満足している』が『暮らしやすい』は46.2%、『暮らしにくい』は5.6%となっている。



※0.0%非表示